

# 10名が独自視点で質問・提言 一般質問という名の政策提案

町のさまざまな課題等について、議員が自身の提案も含めて町に考えを聞くのが「一般質問」。質問項目と各議員1項目の内容をダイジェスト版でお知らせします。  
(議員名あみがけ項目は記事掲載あり)

子育て・人づくり	
少子化対策および子育て支援	浅見
城南中学校区小中学校長寿命化・集約化	浅見
鉢形・折原小学校の統合	原口
産業・にぎわい	
水天宮祭の舟山車の運行	浅見
eスポーツ	吉田林
安全性・利便性・コンパクト	
寄居町小中学生の通学等に使用するヘルメット見直し	本間
寄居町立地適正化計画	保泉
自主防災組織による避難支援	鈴木
DX推進状況	原口
コミュニティ・健康長寿	
中学校の部活地域移行	津久井
高齢者の健康課題	浅見
パートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入	浅見
寄居町の多文化共生の取り組み	里見
予防できる「がん対策」	鈴木
軽度・中等度難聴者への補聴器購入助成	鈴木
その他	
再生資源ヤード規制条例制定	本間
浄化槽	津久井
寄居町のふるさと納税制度の現状	久保
各事業評価方法	久保
まちなか居住促進補助金の補助金額	久保
AED使用時の女性への配慮	里見
教員採用試験と教員免許	保泉
国民健康保険	大澤
意思表示ノート	大澤
マイナ保険証	大澤
成年後見制度の利用促進	鈴木
行政内の各課の再編成	原口

※各議員の政策提案の下にあるロゴはSDGsの17の目標に関連しています。

**追跡!** 過去の定例会でも質問

本間政道議員 

**政策提案**  
子ども達の喜ぶヘルメット見直しを

**子どもの希望を尊重!**

**問** 近年、気温が40度近い猛暑日が多く、ヘルメットは非常に暑く蒸れるので、子どもの体調が心配です。また自転車乗車時の努力義務化でヘルメットの重要性が増しています。子どもや保護者に納得してもらえらるヘルメットに見直す必要があると考えますが、町の考えを伺います。

**答** 安全性を損なわず、通気性がよく、ヘルメットは非常に軽さも考慮した、より快適なヘルメットの購入を検討します。



かぶりたくなるヘルメットに

**追跡!** 過去の定例会でも質問

保泉周平議員 

**政策提案**  
持続可能でコンパクトなまちづくり

**数ある公共交通の利活用**


**問** 寄居町には鉄道3路線、駅は9駅あります。寄居駅、男衾駅周辺は居住誘導型事業が進んでいますが、他の7駅周辺は利用も含め、活かしてきていない状況です。町として今後の考え方を伺います。

**答** 寄居駅、男衾駅以外のまちづくりについては、将来的な寄居駅、男衾駅周辺への居住誘導を見据えつつも、現居住者の日常生活の利便性の維持に努め、ゆとりある住環境の形成を目指します。



都市並の路線配備を

**追跡!** 過去の定例会でも質問

津久井大雄議員 

**政策提案**  
中学校部活動円滑な地域移行へ

**全国的な部活動の見直し**

**問** 中学校の部活動が少子化により存続が困難になり、1校だけだと人数不足でチームができません。指導する先生方も専門の知識や長時間労働が全国的に問題となつていきます。町の考えは。

**答** 各部で2人程度の教員が顧問として指導しています。

**政策提案**  
部活動の整備充実の研究

**問** 今後は地域人材を活用した外部指導員の確保及び育成が必要で、県教育委員会が令和6年に公表する予定の「今後の部活動のあり方に関する指針」を基に研究していきます。

変革を迫られる中学校の部活動

**追跡!** 過去の定例会でも質問

浅見玲子議員 

**政策提案**  
高齢者の健康課題に対する補聴器購入助成を

**問** 高齢者の健康課題の一つである認知症発症リスクを高める要因に、加齢に伴う難聴があります。補聴器は高額のため購入助成制度を設ける自治体が増えています。寄居町でも助成できないか伺います。

**答** 聴力機能の低下による閉じこもりを防ぎ、社会参加や地域交流が認知症予防にもつながると考えられることから、先進自治体の状況を参考としながら、調査研究していきます。



耳かけ式補聴器を装着する方

**追跡!** 過去の定例会でも質問

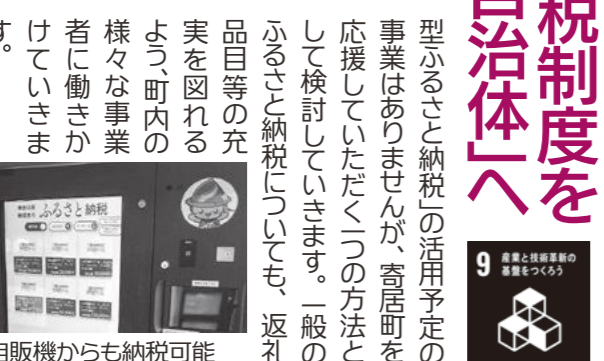
久保鷹矢議員 

**政策提案**  
ふるさと納税制度を攻略「稼ぐ自治体」へ

**1兆円市場で寄居町PR**


**問** 「年間利用者数全国890万人」のふるさと納税制度には、町の認知度向上等の大きな可能性があります。町はまだまだ改善が必要だと考えますが、「クラウドファンディング型ふるさと納税」を含めた活用状況を伺います。

**答** 「クラウドファンディング型ふるさと納税」の活用予定の事業はありませんが、寄居町を応援していただく一つの方法として検討していきます。一般のふるさと納税についても、返礼品目等の充実を図れるよう、町内の様々な事業者に働きかけていきます。



自販機からも納税可能

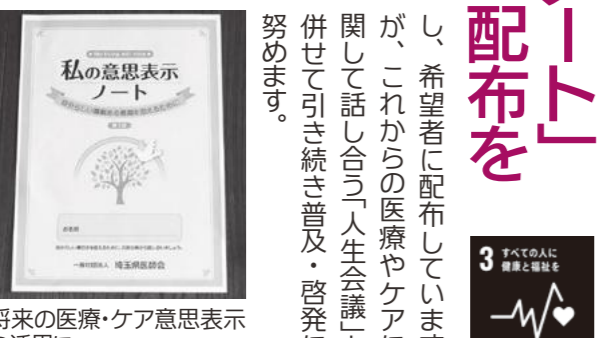
**追跡!** 過去の定例会でも質問

大澤博議員 

**政策提案**  
「意思表示ノート」配布を

**問** 長寿は誰でも願うことですが、いつかは人生の幕引きとなります。意思表示ノートは、将来の医療及びケアの話し合いを行い、意思決定を支援するものです。長寿の祝い対象者に配布すべきです。

**答** 「意志表示ノート」は医療機関、福祉課、図書館等に設置活用できるよう努めます。



将来の医療・ケア意思表示の活用

次のページは「一般質問」・委員会レポート「議会が考える町の課題は」